



# グリスパッカー K-7000HV301

## 取扱説明書



この度は、K-7000HV301：グリスパッカーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には内容品の確認と使用時における注意事項を熟読頂き、ご理解の上ご使用くださいますようお願い致します。

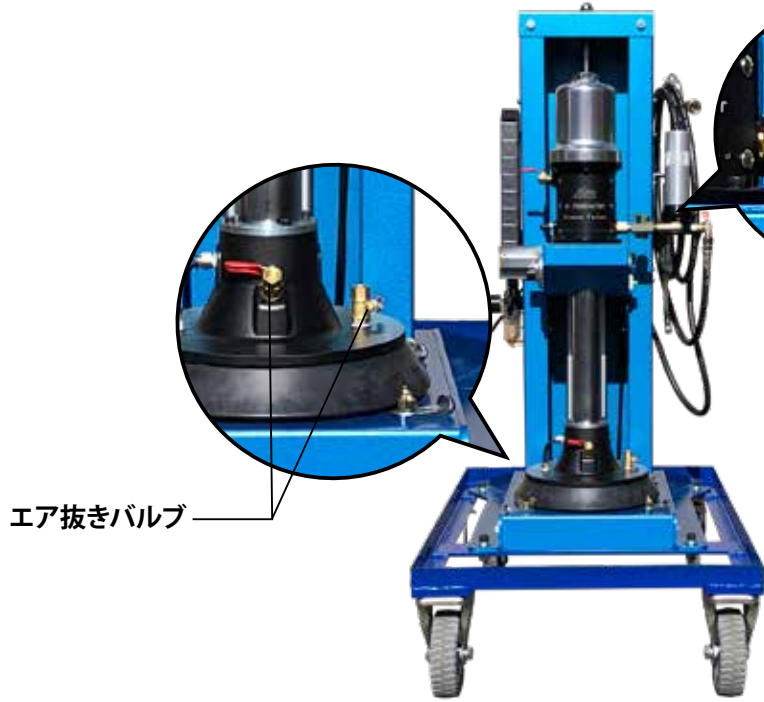


グリス缶のセットが上手くいかない場合は、動画を参照ください→



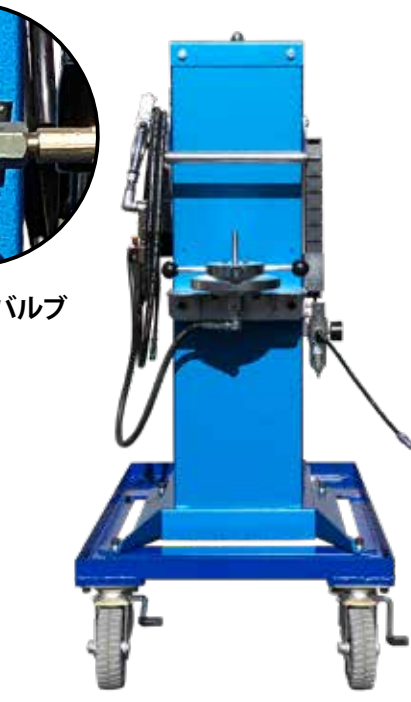
表

裏



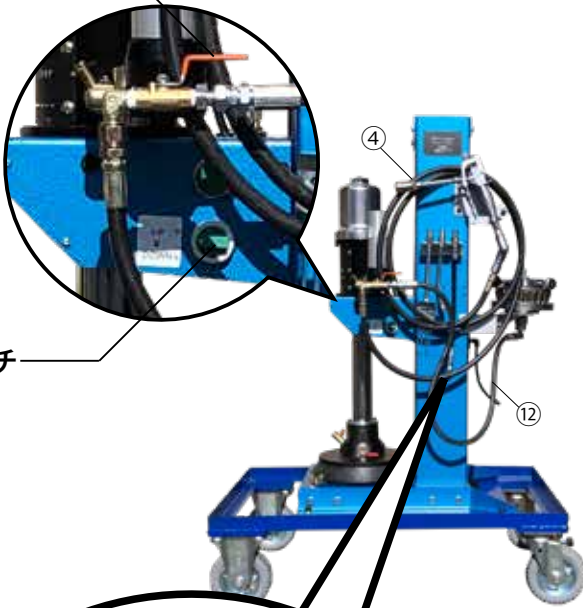
油圧抜きバルブ

エア抜きバルブ

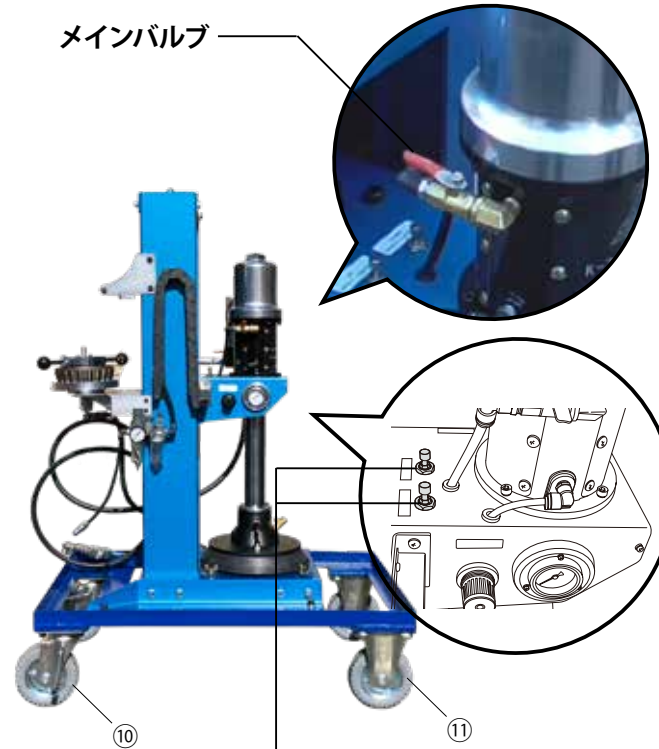


メインバルブ

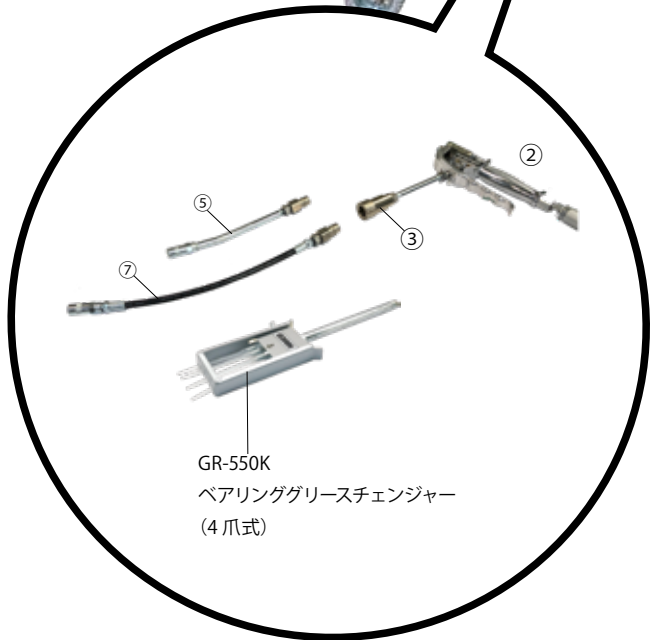
切替バルブ



スイッチ



**⚠ 注意**  
このスイッチは出荷時の調整用のスイッチです。触らないでください。



GR-550K  
ベアリンググリースチェンジャー  
(4爪式)

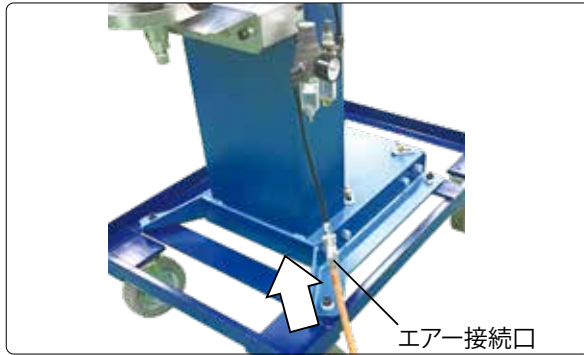
図番	部品番号	名称
①	K-7000HV301-01	本体 ASSY
②	K-7000HV301-02	グリスガン
③	K-7000HV301-03	メスカブラー
④	K-7000HV301-04	ホース (2.8m)
⑤	K-7000HV301-05	ベントノズルアタッチメント ASSY
⑦	K-7000HV301-07	フレキシブルホース ASSY
⑨	K-7000HV301-09	オスカブラー
⑩	K-7000HV301-10	エアタイヤ (ストッパー付き)
⑪	K-7000HV301-11	エアタイヤ (ストッパー無し)
⑫	K-7000HV301-12	ホース (1m)



# 注意事項

- ※本製品は、必ず法令で定められた資格を保有する者（自動車整備士またはそれに準じた資格取得者）が使用して下さい。
- ※ガソリンやガス等、引火性の高い危険物の近くで作業しないで下さい。発火や爆発の原因となる可能性があり、非常に危険です。
- ※本体を移動させる際は、必ずハンドルを握って動かして下さい。
- ※使用時は、保護メガネや保護マスク、耳栓などの保護具を着用して下さい。
- ※製品または作業対象物に亀裂や変形等の以上が認められた際は、絶対に使用しないで下さい。
- ※分解および改造は行わないで下さい。
- ※本体が熱くなったり、異常を感じた際は使用を中止して下さい。
- ※取扱説明書に記載している以外の用途には使用しないで下さい。
- ※斜面及び凸凹のある場所では使用しないで下さい。故障の原因となる可能性があります。

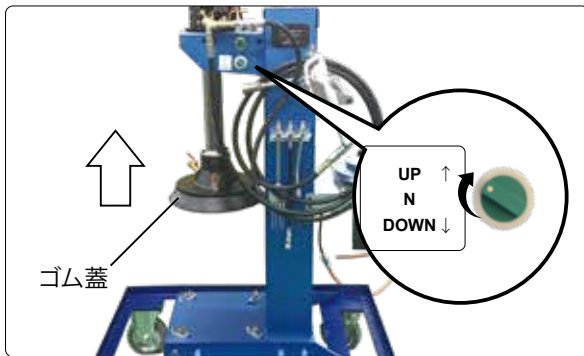
1



エアーを接続します。

本体背面部にエアーの接続口があります。

2



上昇 / 下降スイッチを "UP" に切り替えてください。ゴム蓋部分が上昇します。

3



グリス缶をゴム蓋の下にセットして下さい。

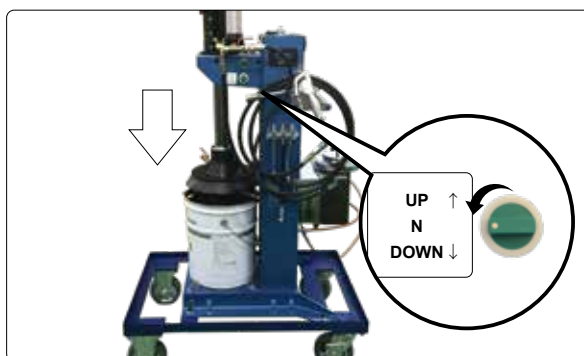
ゴム蓋の真下に来るように設置して下さい。

4



ゴム蓋のエア抜きバルブを開けます。

5



上昇 / 下降スイッチを "N" に切り替えてください。ゴム蓋部分が下降します。

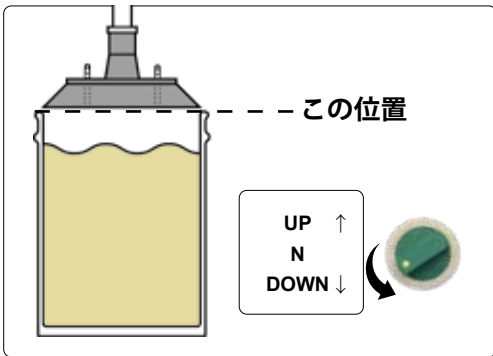
ゴム蓋の真下にグリス缶があることを確認して下さい。

6



ゴム蓋が下がり始めたら、グリス缶の位置を調整しながらセンターを合わせて下さい。

7



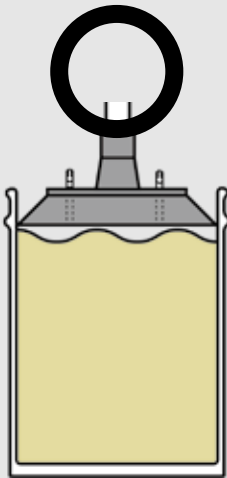
グリス缶のセットが上手くいかない場合は、動画を参照ください→



グリス缶にゴム蓋が接触したら、スイッチを“DOWN”位置に切り替えて下さい。



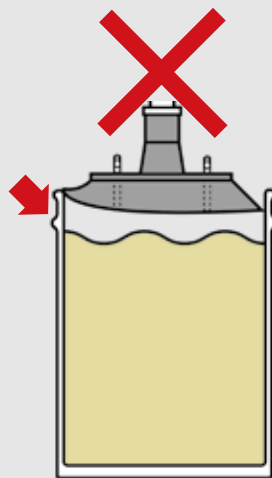
この時、ゴム蓋が下の×のような形になっていないか確認してください。



正しい状態



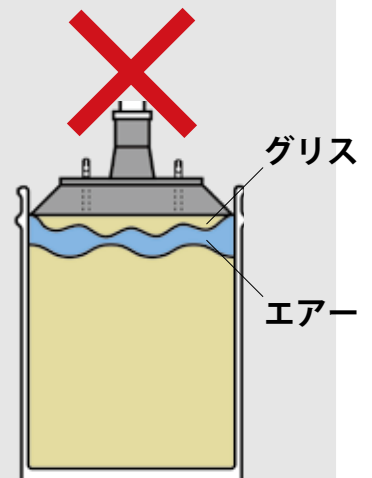
次の作業へ



グリス缶のへりに  
ゴム蓋が引っか  
かっている状態



スイッチを「UP」  
に切り替え、ゴム  
蓋を上へ上げて、  
再度セットし直し  
てください。



ゴム蓋の裏にグリ  
スがついており、  
エア(グリス)が抜  
けない状態



ゴム蓋のバルブか  
ら長い棒状の物を  
押し込み、ゴム蓋  
の裏についたグリ  
スを剥がして(穴を  
開けて)ください。

9



エア抜きバルブからグリスが出てきたら、  
エア抜きバルブを閉じて下さい。

グリスが出てきたら、グリス缶の中の空気が抜けた証拠です。  
(グリスを吸い上げるにはグリス缶の中の空気が抜けている  
必要があります。)

10



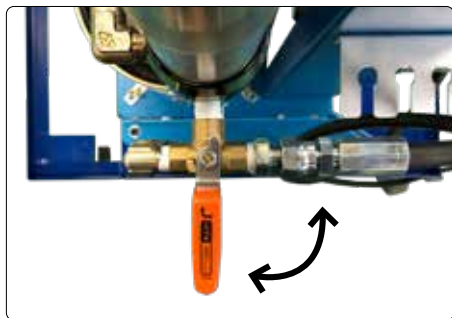
固定ステー (4ヶ所) でグリス缶を  
固定して下さい。

11



メインバルブを開けるとポンプが作動し、  
エア抜き / グリス充填が始まります。

1



切替バルブでガン / 受け台を選択します。

### **ガン** 車両についたベアリングに充填する際に使用



### **受け台** 単体のベアリングに充填する際に使用



※ガン / 受け台の説明は次ページを参照

# 使用方法

## ガン 車両についてのベアリングに充填する際に使用

### ③ ストレートノズル



ニップルに直差しする  
スタンダードなタイプ

### ③ フレキシブルノズル



自在に曲げる事ができるタイプ

### ③ GR-550K

ベアリンググリスチャージャー4本爪



ベアリングの隙間からグリスを  
充填するタイプ



※圧力がかかり、ニップルからグリスガンが  
抜けなくなってしまった場合は

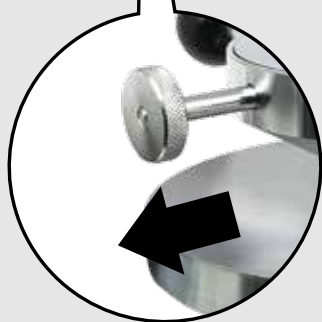


油圧抜きバルブを緩めると圧力が  
抜け、取り外しができるようになり  
ます。

## 受け台 単体のベアリングに充填

### ④ GR-170

ベアリング受け台 (テーパーコーン)



本体中央のノブを引くとネジをスキップして  
早くセッティングができます



上皿を取ります



図の向きにベアリングをセットし  
上皿をセットします



上皿を締めこんで  
セット完了!



2



エアバルブを開けると、  
ポンプが作動してグリス供給が始まります。

手順 1 で選択した方からグリスが出てきます。

## 保証について

### 保証条件について【ご購入後 1 年間】

品質的または技術的な欠陥品は、欠陥品返品修理の手順に基づき修理または新品交換致します。  
欠陥品かどうかの判断は発売元が決定いたします。

当保証は、事故・不正使用・交換・意図されている目的以外での使用、または取扱説明書に従わなかった場合の  
損傷につきましてはいかなる保証も致しません。当保証は正式な販売店から購入された物に限定させていただきます。  
当保証を譲渡や移転する事はできません。発送時に発生した損傷については送付側の責任となります。返却品・輸  
送方法は販売店の許可が必須条件となります。

### 返却時の注意事項

返却品の輸送方法は販売店の許可が必要で、運送会社の指定等がありますので必ずお問い合わせの上、お送りく  
ださい。また、輸送時の損傷を防ぐために十分な梱包を行ってください。返却時に発生した損傷につきましては当  
保証では対応できません。送付側の責任となりますのでご注意ください。